ダイトグループ 腐敗（贈収賄）防止指針

腐敗（贈収賄^{※1}）防止は、国際的に重要な課題です。

ダイトグループは、「ダイトグループ CSR 方針」において、健全で公正・透明な事業活動の徹底のために、違法な政治献金や公務員、取引先等との贈収賄を行わず健全な関係を維持する旨を定めています。

本指針は、上記方針を具体化するものとして、贈収賄防止に関するダイトグループの基本的な考え方と対応方針を示したものです。

※1 贈収賄とは、公務員等または民間企業に対し、不正な機会や利益の獲得を目的として、金銭その他の有形・無形の利益について、申し入れ・約束・提供をする行為、またはこれらについて要求・收受する行為をさします。

1. 贈収賄防止のコミットメント

【贈収賄の禁止】

- ダイトグループの全役職員は、国内外を問わず、ファシリテーションペイメント^{※2}を含むあらゆる形式の贈収賄に一切関与せず、贈収賄防止に関する各国の法令を遵守します。また、接待・贈答・便益等についても、各国の法令を遵守の上、社会通念上妥当な範囲を超えて行いません。
- ダイトグループ各社は、自社の役職員による贈収賄を防止するための適切な制度を整備し、定期的な見直しを行います。

※2 ファシリテーションペイメントとは、提供を受ける業務やサービスの迅速化、または業務やサービスの提供を受けるにあたり必要となる事務手続きの負担軽減を目的として、小額の金銭を提供する行為をさします。

2. 贈収賄防止に向けた取組み

【リスクアセスメント】

- ダイトグループは、贈収賄防止に向けて、事業内容を踏まえた自社のリスク領域やリスク内容を把握・分析し、各リスクの程度に応じて適切に対応します。

【会計記録の管理】

- ダイトグループは、全ての取引及び資産の処分について、会計記録を適切に作成し、保管します。

【教育・研修】

- ダイトグループは、全役職員に対して本指針を周知徹底し、贈収賄防止についての教育・研修を実施します。

【継続的な改善】

- ダイトグループは、贈収賄防止に関連する各種コンプライアンスプログラム（社内規程、内部通報制度等）の継続的な改善を行います。

3. コンプライアンス体制

【組織体制の整備】

- ダイトグループは、贈収賄防止を含むコンプライアンスに関する責任者として、コンプライアンス・オフィサーを設置します。コンプライアンス・オフィサーは、経営層への直接の報告権限を含む、コンプライアンスに関する適切な権限を有します。
- コンプライアンス・オフィサーによる各種コンプライアンス関連施策の推進のため、関係部門に人材を配置します。

【内部通報制度の整備】

- ダイトグループは、匿名で通報できる内部通報窓口を社内外に設置し、通報を受けた場合には定められた手続きに基づいて、調査・対応を行います。
- 内部通報の内容、調査結果及び対応を適切に記録、保管し、それらの対応結果に基づき、コンプライアンスに関する制度の継続的な改善を図ります。

4. 有事における対応

【有事対応】

- ダイトグループは、贈収賄に関する不正行為やその疑いがある行為を把握した場合、必要な調査と対応を行います。
- 不正行為が発生した場合には、根本原因を分析し、コンプライアンス体制の改善を含む適切な是正措置を講じます。
- ダイトグループは、役職員が本指針、贈収賄に関する社内規程または贈収賄に関する各国法令に違反した場合には、当該役職員の役職を問わず、定められた手続きに則った処分を行います。

制定：2023年7月14日

ダイト株式会社